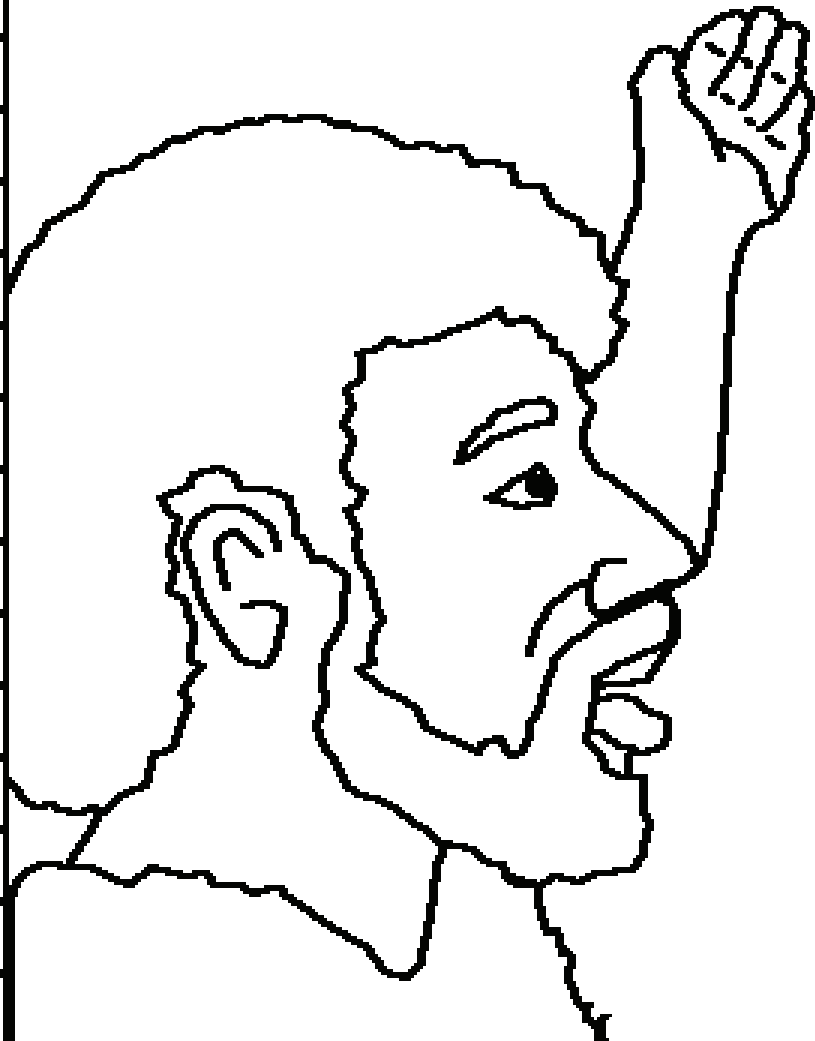


こども

# 子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします



かみ

神さまから

ひと

おくられた人



ぶん

文: Edward Hughes

え

絵: Byron Unger; Lazarus

かいさくしゃ

改作者: E. Frischbutter; Sarah S.

ほんやくしゃ

翻訳者: Yuko Kajiki

監修者: Dan Ellrick

しゅっぱんしゃ

出版社: Bible for Children

[www.M1914.org](http://www.M1914.org)

BFC

PO Box 3

Winnipeg, MB R3C 2G1

Canada

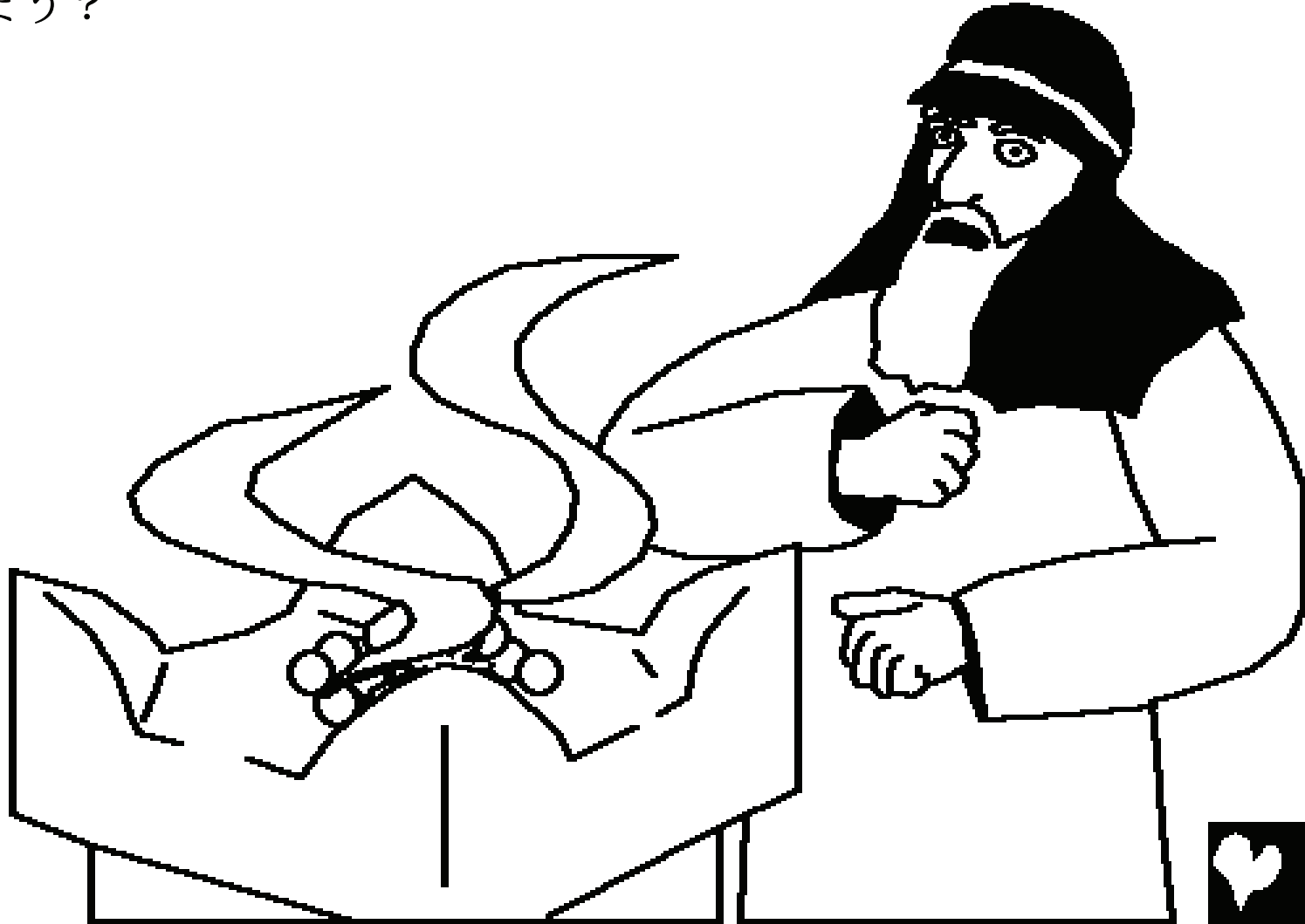
©2007 Bible for Children, Inc.

許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、又はプリントは、許可されています。



かみ せいじょ なか ひ とし さいし な  
ここは、神さまの聖所の中ですよ。ある日、年とった祭司でザカリアという名  
ひと こう せいじょ そと ひとびと いの  
まえの人が香をたいていました。聖所の外では、人々がお祈りしています。

だ  
あれっ、ザカリアが、とつぜんふるえ出しましたね。  
どうしたのでしょうか？



てんし  
天使があらわれたのです。「こわがらなくてもよいのだよ、ザカリア。」

てんし い かみ おく  
天使は、言いました。「神さまが、わたしを送られたのだから。あなたのお

おとこ こ う こ  
くさんは、男の子を生むでしょう。その子を、

こ  
ヨハネとよびなさい。その子には、

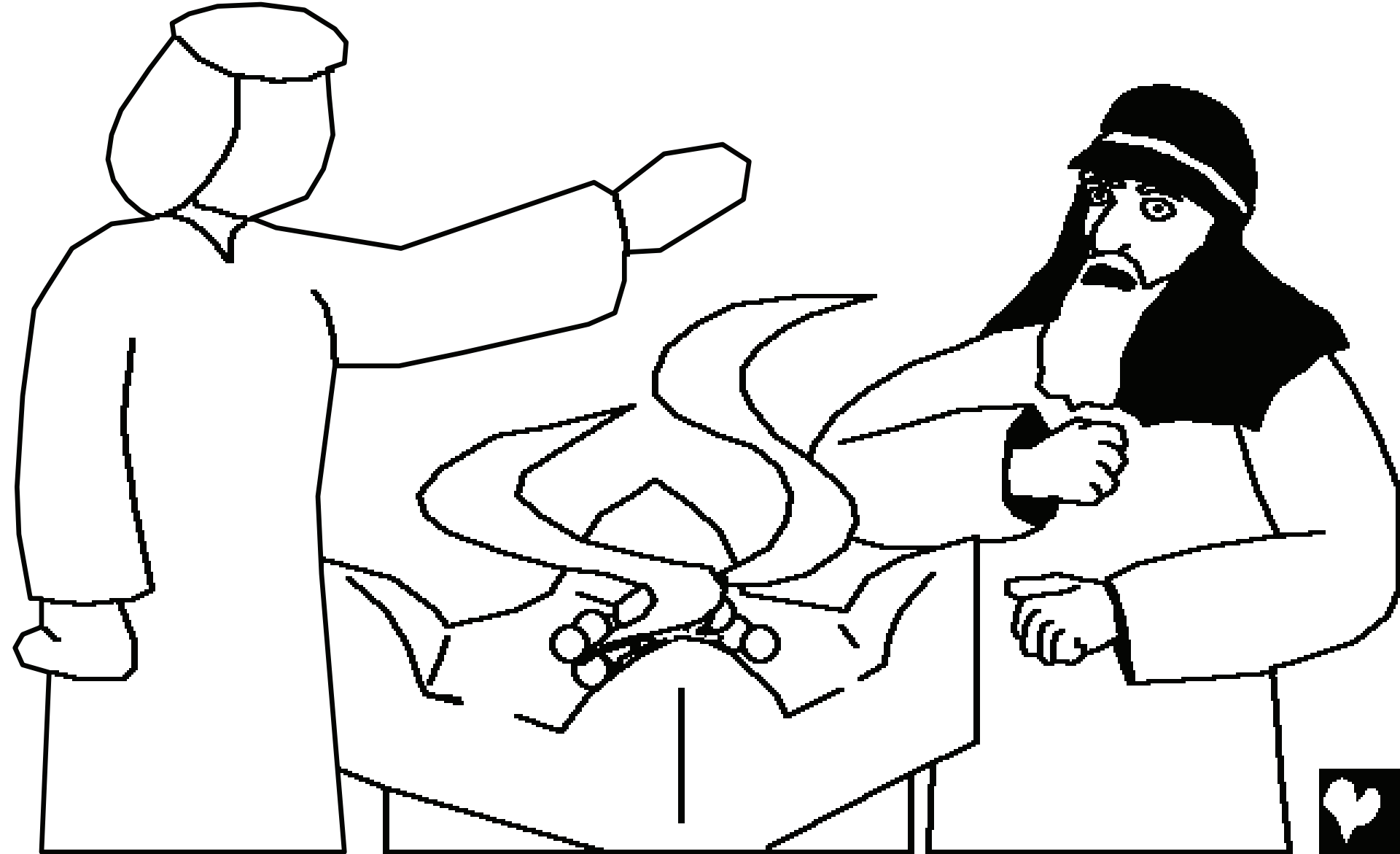
う まえ  
生まれる前か



せいれい

おお

ら、聖霊がいっぱい、いらっしゃるのです。そして、大きくなると、  
たくさんひとのかみ人を神さまのところに、つれもどすでしょう。」



「ザカリア、ザカリア、なにか、<sup>はな</sup>話してくださいよ！」  
<sup>そと</sup>外にいた人々は、<sup>ひとひと</sup>一言も<sup>ひとこと</sup>しゃべらないザカリアを見て、<sup>み</sup>  
<sup>くび</sup>首をかしげました。じつはね、人々は、<sup>ひとひと</sup>  
<sup>てんし</sup>天使ガブリエルがザカリアに、  
<sup>あか</sup>「<sup>う</sup>赤ちゃんが生まれるまで、  
しゃべれないだろう。」  
<sup>い</sup>って言ったことを、  
<sup>し</sup>知らなかったのです。



なぜってザカリアは、  
かみ しん  
神さまからのことばを信じなかったからです。

ザカリアは、自分のおくさんが、  
じぶん  
あまりに年を取りすぎているから、  
とし と  
赤ちゃんなんて生めるはずがな  
あか う  
いって思ったのでしょうか。  
おも



うちにもどったザカリア、天使が言ったことを、  
ぜんぶ書いて知らせましたよ。もちろん、  
おくさんのエリザベトは、びっくりぎょうてん。  
それから二人は、生まれてくるこどものために、  
ずっと祈りつづけました。こんなことって、  
今でもおこるかな？

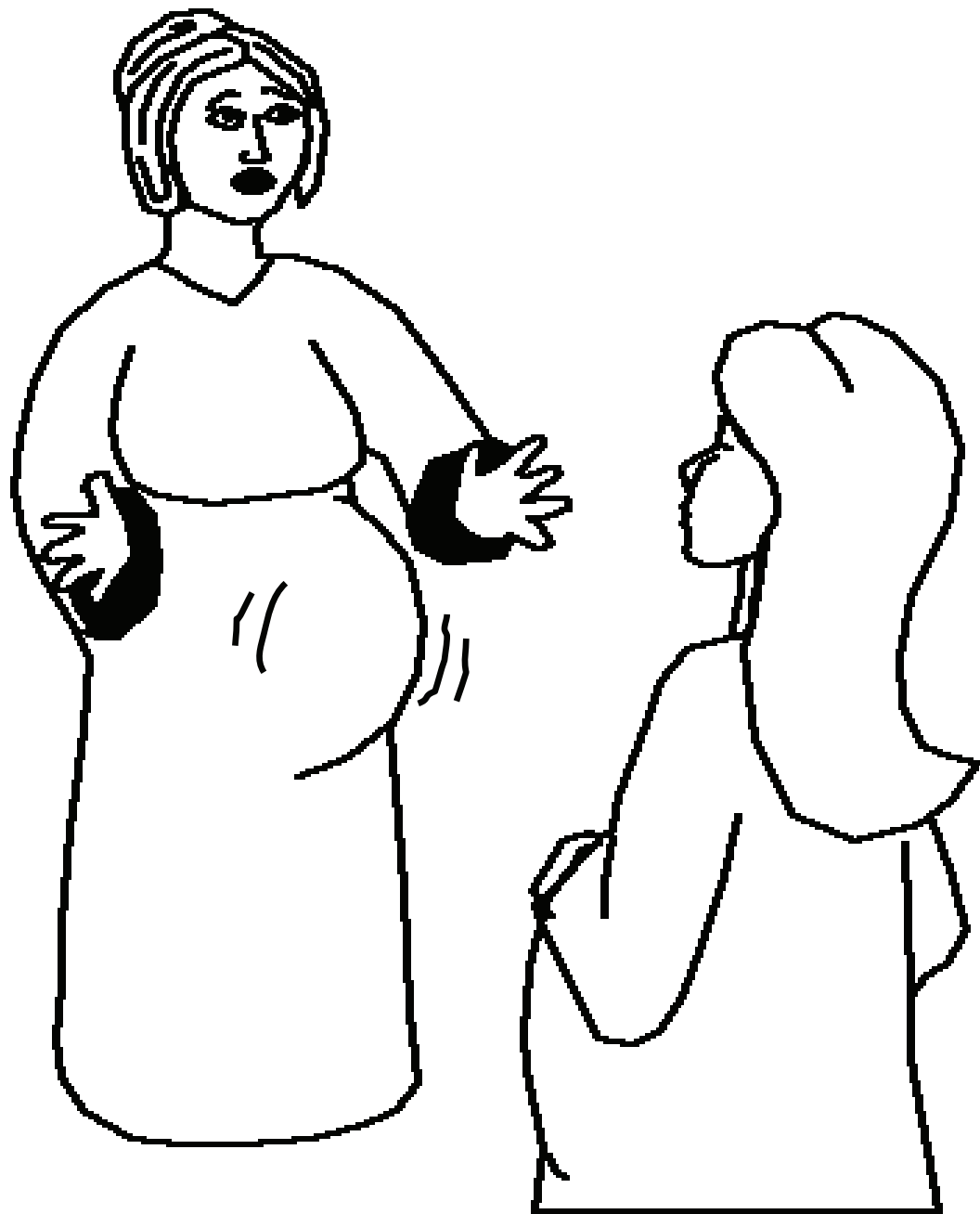






しばらくして、エリザベトは、  
じぶん あか  
自分に赤ちゃんがいることがわか  
りました。かの女は、大よろこ  
び！<sup>かみ</sup>神さまをさん美<sup>おお</sup>しましたよ。  
ある日のこと、エリザベトのいと  
こマリアが、ここへやってきまし  
た。マリアもまた、赤<sup>あか</sup>ちゃんが生  
まれるのです。





マリアが、エリザベトのところへやってきたときです。エリザベトは、<sup>おも</sup>思いました。あらっ、<sup>なか</sup>おなかの中がうごいているよ！  
<sup>あか</sup>そう、赤ちゃんが、とびはねているのですね。エリザベトは、<sup>せいれい</sup>聖霊で、<sup>じよ</sup>みたされていたからです。かの女は、<sup>あか</sup>マリアの赤ちゃんが、<sup>しゆ</sup>主イエスキリストであるって、<sup>ふたり</sup>わかりました。二人は、<sup>かみ</sup>よろこんで、いっしょに神さまを、<sup>び</sup>さん美しました。





エリザベトの赤ちゃんが、生まれましたよ。神  
さまが、やくそくしてくださったとおりです

ね。「赤ちゃんを、ザカリアって呼ぼう。おと  
うさんと同じように。」ほかの祭司たちは、こ  
う言いました。でも、ザカリアは、神さまの命

れいを忘れません。「いや、赤ちゃんの名まえ  
は、ヨハネです。」ザカリアが、ヨハネとい

うことばを書いた、そのときです。  
ザカリアは、またしゃべれるよう  
になったのです。ザカリアは、さっ

そく神さまを、  
さん美しました。



だんだん大きくなってきたヨハネは、

かみ

まるで神さまのすばらしいしもべ、

エリアのよう。

ひとびと い

ヨハネは、人々に言いました。

かみ

「神さまのむすこが、もうすぐやってきて、

しゆく

みなさんを祝ふくしてくださいませよ。」

だい

でも、リーダーたちは、ヨハネが大きらい。



どうしてって、ヨハネは、リーダーたちに、  
こう言うからです。「さあ、みなさん、  
悔いあらためましょう！もう悪いことは、  
やめましょう！」でもね、リーダーたちは、  
自分たちの罪についての話なんて、  
聞きたくありません。



ひとびと

せんれいしゃ

よ

そのほかの人々は、ヨハネを、洗礼者ヨハネと呼んでいました。

ひとびと みず なか

なぜなら、ヨハネが人々を水の中につけていたからです。

じぶん つみ し

それはね、みんなが自分たちの罪を知って、

き

ごめんなさいっていう気持ちで、

あらわすためなのです。

ひ

ある日のこと、イエスが、

せんれい

洗礼をさずけてもらおうと、

ヨハネのところへや

ってきました。



「いえいえ、イエスさまこそが、わたしに洗せんれい礼れいをささずけてくださるお方かたなのです。」ヨハネは、こう言いってことわろうとしましたよ。

けれど、イエスは言いわれました。

「わたしが言いうように、  
してください。」

そこで、ヨハネは、  
イエスに洗せんれい礼れいをささず  
けました。



イエスが、<sup>せんれい</sup>洗<sup>う</sup>礼を受けられた  
あと、ヨハネは、ハトのすが  
<sup>せいれい</sup>たをした<sup>せいれい</sup>聖霊が、イエスの  
<sup>うえ</sup>あたまの上に、おりてくるの  
<sup>み</sup>が見えました。これはね、  
<sup>かみ</sup>神さまのしるしなのです。  
それで、ヨハネは、イエス  
<sup>かみ</sup>が、神さまの子ども<sup>こ</sup>であるこ  
とがわかりました。  
それからヨハネは、イエスの  
<sup>かみ</sup>ことを、神さまの子羊<sup>こひつじ</sup>とよぶ  
ようになりましたよ。  
<sup>かみ</sup>神さまは、この世<sup>よ</sup>の罪<sup>つみ</sup>を取り  
<sup>かた</sup>さってくださいるお方です。







ひと  
ヨハネは、たくさんの人に、  
かみ  
神さまのことをおしえ、  
みちびきました。でもね、  
わる わる しゃ  
悪い悪いしはい者へロデは、

なか  
ヨハネをろうやの中に、  
ほう  
放りこんでしまいました。

おう  
ヨハネが、「へロデ王、  
にい  
お兄さんのおくさん、  
へロデアをうばってしまうのは、  
つみ い  
罪です。」と言ったからです。

おう  
もちろんへロデ王は、  
い  
ヨハネの言っていることが、  
ほんとうのことだと、  
よくよくわかっていました。





ヘロデは、

かみ

ヨハネが神さまのしもべであり、

せい ひと

聖なる人であるということもね。

ところが、ヘロデのすることは、

つみ

罪ばかり。やめようなんて、

おも

思っていません。けれども、

ヨハネは、

つみ

「罪をおかすのはやめよう。」

い

と、言いつづけました。たとえ、

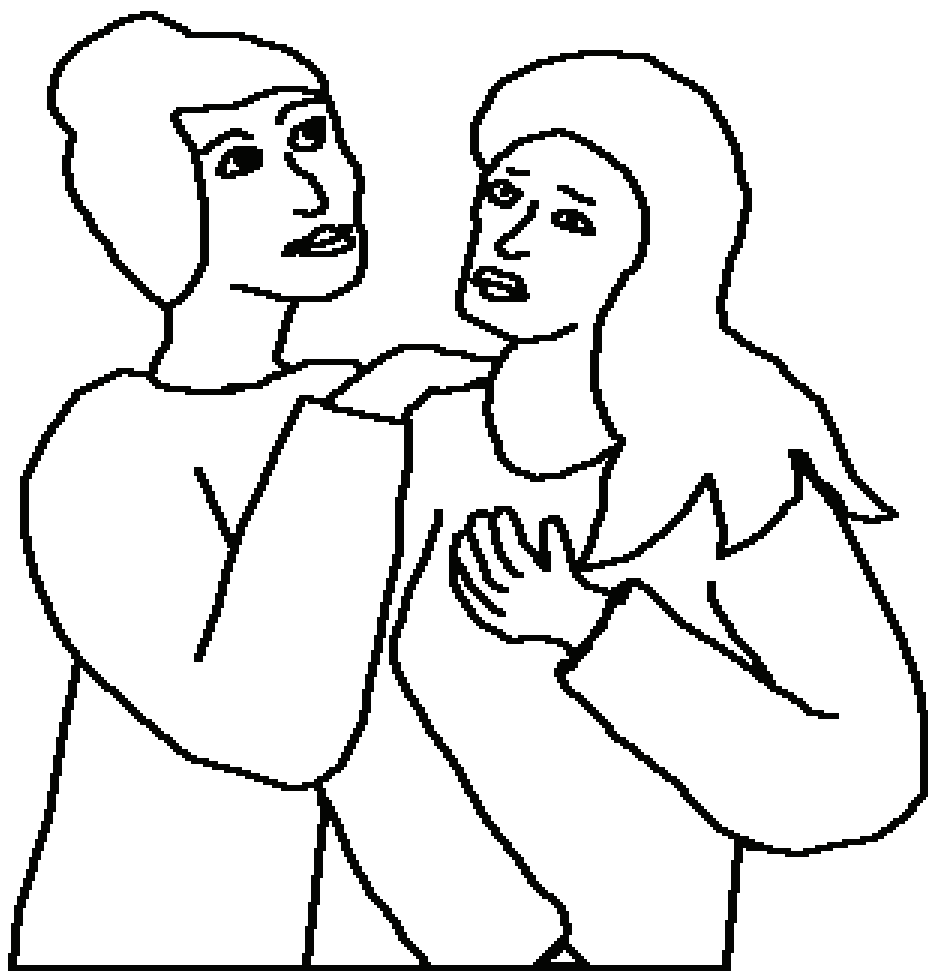
ほう

ろうやへ放りこまれてもね。



きょう じょうび おお いわ  
今日は、ヘロデのたん生日。大きなパーティをして、みんなでお祝い  
です。ヘロデアのむすめが、ヘロデにダンスをして見せました。それ  
を見たヘロデ、大よろこびでやくそくしました。「ほしいものを、言  
いなさい。何でも与えよう。わたしの国の半分、やってもよいぞ。」





「わたしは、王さまに、何を  
おねがいすればいいのかし  
ら？」その女の子は、思いま  
した。じつはその子の母お  
や、ヘロデアは、まるで悪魔  
のような人で、ヨハネが大き  
らいでした。そのとき、お母  
さんは、王さまに何をおねが  
いするか、女の子におしえま  
したよ。そのおねがいとは？  
それはそれは、ひどいもの  
だったのです。





とも

かな

ヨハネの友だちは、たいへん悲しんで、

う

かれのからだを、おはかに埋めました。

なに

いさ

ヨハネは、何ひとつおそれない勇ましい、

かみ

ふか

しん

そして神さまを深く信じるしもべでした。

かみ

神さまへのヨハネのはたらきは、

いま

今終わったのですね。

とも

このとき、ヨハネの友だちは、

たぶんわかったことでしょう。

かな

イエスがかれらの悲し

みをなぐさめてくださ

かた

るお方でなのです。



かみ ひと  
神さまから おくられた人

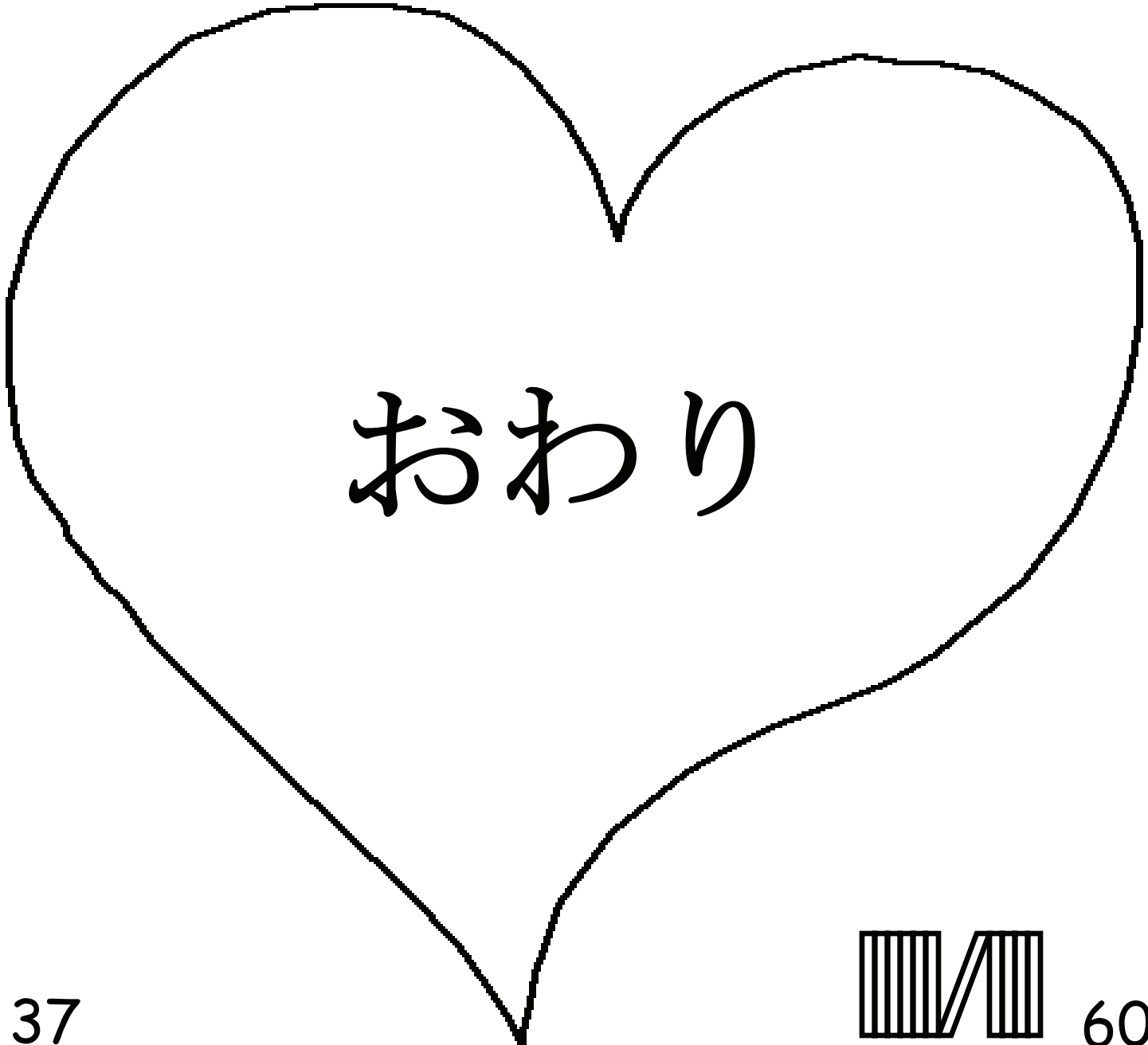
かみ み せいしょ しる  
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

ルカ 1-2 しょう 章、マルコ 6 しょう 章

み ひら ひかり あた  
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん  
詩篇 119:130





おわり



37



60





せいしょものがたり わたし かみ  
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまについて、  
おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことをしてほしいと、  
おも  
思っています。

かみ わたし かみ  
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、していらっしやいます。それを、神さま  
は、罪とよばれています。その罪のむくい、死です。

かみ あい ひとり こ  
けれども、神さまは、あなたをとて愛していらっしやいますので、ただ一人のみ子イエスさまを、こ  
よ おく つみ じゅうじかじょう な  
の世に送ってくださいました。そしてあなたの罪のために、十字架上で亡くなられたのです。けれども  
それから、イエスさまはよみがえられ、天国のいえへ、もどられたのです。もし、あなたがイエスさ  
まを信じ、ゆるしてくださいとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてくださいます！イエスさま  
いま ところ き なか す  
は、今、あなたの所へ来て、あなたのところの中に住んでくださいます。そして、いつまでもイエスさ  
まといっしょに生きることができますよ。

もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこう言ってください。  
あい かみ わたし かみ しん ひと わたし つみ な  
愛する神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人となり、私たちの罪のために亡くなっ  
てくださいました。そして、よみがえって、いま生きて  
いらっしやいます。どうか、私のところの中に来て、罪をゆるしてください。それで、私は今、あた  
らしい命をいただけます。そして、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしょにいる  
ことができるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子として生きることができますよう、たす  
けてください。アーメン

せいしょ かみ ふくいんしょ  
まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによる福音書3：16

